

【修正箇所一覧】

資料 2

No	修正 ページ	修正内容
1	全般	<ul style="list-style-type: none"> ◆全体を通して名詞としての「取組」とあるのは「取り組み」に。動詞としての「取組」も「取り組み」に統一。 ⇒「取り組みます」、「取り組んでいます」等に修正。 ◆「係る」⇒「関わる」に修正。
2	全般	<ul style="list-style-type: none"> ◆年の表記は、文中もグラフも平成と西暦を併記する。 ⇒「平成25（2013）年」等に修正。
3	表紙	<ul style="list-style-type: none"> ◆「（仮称）新・新潟市農業構想」⇒「新潟市農業構想」に統一。
4	p 4	<ul style="list-style-type: none"> ◆<u>日本人の食生活・ライフスタイルの変化、多様化が進んでいます</u>の3つ目の●の2行目の文章で「に」が抜けているため修正。 ⇒「重視されるようなり」を「重視されるようになり」
5	p 5	<ul style="list-style-type: none"> ◆タイトルを下記の通り修正。 <u>6割以上市域の約半分</u>が農地で、・・・ ◆1つ目の●の2行目の文章を下記の通り修正。 「・・・市域の<u>6割以上約半分</u>・・・」を「市域の・・・」 ◆図1.2-1中のグラフを削除。これに伴い、出典の「ポケット統計新潟市（平成26年度版）」を削除。
6	p 7	<ul style="list-style-type: none"> ◆<u>米の品種はコシヒカリに特化しています</u>の1つ目の●の1行目の文章を下記の通り修正。 「作付率は、コシヒカリ約70%、こしいぶき約15%で、依然として平成25（2013）年産でコシヒカリ約76%とコシヒカリに特化しています。」 ◆図1.2-6を新潟県のコシヒカリ作付率のグラフに差し替え。 ◆タイトルを下記の通り修正。 <u>新規需要米非主食用米の導入が進んでおり、今後も加工用米の需要が見込まれます</u> ◆2つ目の●の1行目の文章を下記の通り修正。 「市内には、加工用米を使う米菓、餅、酒など、国内有数の食関連企業が立地しており、や飼料用米を使う畜産農家もあり、などの需要先が揃っており、・・・」

No	修正 ページ	修正内容
6	(つづき) p 7	◆ <u>国の農業政策の展開</u> の記述を下記の通り修正。 「国の掲げる「農林水産業・地域の活力創造プラン」では、農業を強くする「産業 改革政策 」と多面的機能の維持・発揮を促進する「地域 改革政策 」を両輪として・・・」
7	p 11	◆タイトルを下記の通り修正。 <u>認定農家農業者数は全国市町村 1 位で、・・・</u>
8	p 12	◆タイトルを下記の通り修正。 <u>農地は減少傾向です、特に畑と樹園地の減少率が高い状況です荒廃農地は200ha前後で推移しています</u> ◆●を一つ追加し、下記の文章を追記 「荒廃農地面積は平成20(2008)年以降200ha前後で推移しています。」 ◆ <u>現時点では、農地は販売農家に集積されることが伺えます</u> の3つ目の●の文章を下記の通り修正。 「 耕作放棄地面積が市全体で減少していることから、離農や規模縮小等により生じた・・・ 」 ◆上記の修正にこれに伴い、図1.2-23耕作放棄地面積の推移のグラフを <u>農地は減少傾向です、荒廃農地は200ha前後で推移しています</u> に移動し、これ以降の図番号を修正。
9	p 14	◆図1.2-26はグラフの内容が異なるため、図番号は2つとする。 ・図1.2-26 食と農の学校参加者の推移 ・図1.2-27 農業サポーターの推移 ◆上記の修正に伴い、これ以降の図番号を修正。 ◆「写真2.1-1 いくとぴあ食花」と「写真1.2-2 アグリパーク」の写真を差し替え。
10	p 15	◆ <u>環境や食に関する取り組み</u> に「環境モデル都市」の注釈を追記。 ◆ <u>市民参画による地域共同活動の取り組みが盛んに行われています</u> に「農地・水保全管理支払交付金」の注釈を追記。

No	修正 ページ	修正内容
11	p 16	<p>◆課題①の1つ目の■の文章を下記の通り修正。 「・・・コシヒカリです。本市では、この他市町村にはないこの特徴を活かした米づくりを進めてきましたが、水田農業を取り巻く情勢は、人口減少による主食用米の消費減少、米価の下落傾向、中食・外食など米需要の多様化のほか、・・・」</p> <p>◆課題②の1つ目の■の文章を下記の通り修正。 「・・・地域の特性を活かして多様で安心・安全な農畜産物を生産・供給し、安心・安全な農畜産物を供給し、市民の食を支えてきました。」</p>
12	p 17	<p>◆課題④の2つ目の■の文章を下記の通り修正。 「・・・全国的には知名度が低く販路も限られているとともに、ます。・・・」</p>
13	p 18	<p>◆課題⑦の1つ目の■の文章を下記の通り修正。 「・・・現在では日本一の水田耕地面積及び米産出額米の生産量を誇る農地を有しています。」</p> <p>◆課題⑨の3つ目の■の文章を下記の通り修正。 「・・・学ぶことができる「都市と農村と都市の交流」を進めることが必要です。」</p>
14	p 20	<p>◆4つ目の●の1行目の文章を下記の通りに修正。 「新しい本農業構想の将来像は・・・」</p>
15	p 21	<p>◆サブタイトルの前に「将来像」を追記</p> <p>◆1つ目の●の3行目の文章を下記の通り修正。 「・・・みんなが新潟市の農業の恵みを楽しんでいます。」</p> <p>◆12次産業化の説明文を下記の通り修正。 「・・・「6次産業化」に加えて、・・・」</p>

No	修正 ページ	修正内容
16	p 24	<p>◆基本方針 1 : 競争力のある食と花の確立の本文の 6 行目を下記の通り修正。 「このため、安心・安全で、品質、生産量、価格をの安定して確保 できるた水田農業、・・・」</p>
17	p 25	<p>◆基本方針 2 : 意欲ある担い手の確保・育成の本文の 6 行目を下記の通り修正。 「・・・多様な担い手を確保・育成し、また女性の活躍を促進することで持続可能な農業を目指します。」</p>
18	p 26	<p>◆基本方針 4 : 魅力ある田園環境の創出の本文の 5 行目を下記の通り修正。 「環境への負荷をできるだけ与えない営農を続けるとともに、農業の多面的機能のさらなる発揮によりできるだけ田園の魅力を高めるように配慮することで、・・・」</p> <p>◆基本方針 5 : 食と花の理解を深める農のある暮らしづくりの本文の 1 行目を下記の通り修正。 「本市では、田園部と都市部が隣接するという地理的特性を活かした都市農業が展開されています。」</p>
19	p 29	<p>◆基本方針 1 : 競争力のある食と花の確立の本文の 6 行目を下記の通り修正。 「このため、安心・安全で、品質、生産量、価格をの安定して確保 できるた水田農業、・・・」</p> <p>◆(1)サブテーマ 1 : 売れる米づくりの本文の 3 行目以降を下記の通り修正。 「日本一の水田面積と水稻収穫量を誇る本市の水田農業がさらに競争力を持ち、維持・発展するためには、安心・安全で、品質、生産量、価格などを確保する維持するとともに、新たな取組に積極的に挑戦していく必要があります。」</p>
20	p 31	<p>◆施策 1 の②高品質で競争力のあるコシヒカリづくりの本文の 4 行目を下記の通り修正。 「堆肥等の有機物・土壌改良資材の施用による土づくり、化学合成 農薬・化学合成肥料の使用の低減、適正な水管理、生育過剰防止対策など適切な栽培管理を徹底します。」</p>

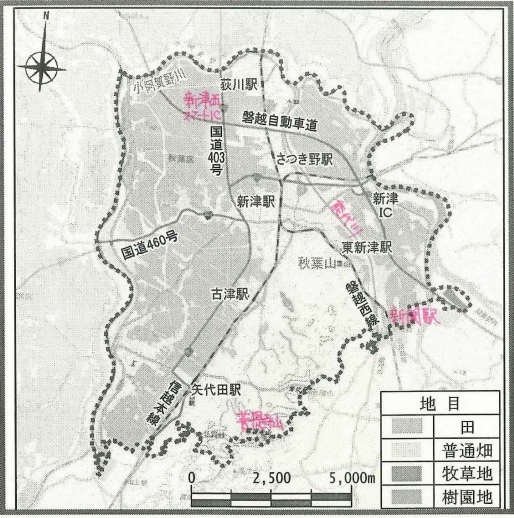
No	修正 ページ	修正内容
20	(つづき) p 31	<p>◆施策 2 : 水田フル活用の推進の①非主食用米の生産推進の本文及び●の文章は、下記の通り修正</p> <p>「全国有数の食品産業や酒蔵が集積する本市の強みを活かして、加工用米^{※4}、新規需要米^{※5}の生産拡大を推進します。」</p> <p>●新規需要米の生産需要拡大に向け生産、流通、加工、販売の各関係者の連携体制を構築します。</p> <p>●輸出用米の生産を推奨します。</p> <p>●全国有数の食品産業が集積する本市の強みを活かして、市内食品産業や酒蔵との連携と市内畜産農家との連携による安定した飼料用米の需要の確保を図ります。</p> <p>●米粉の製造技術や利用技術の開発、米粉の特性や機能性を活かした商品づくりや新潟県との連携を図ります。</p>
21	p 32	<p>◆※ 4 加工用米の注釈の本文の 3 行目を下記の通り修正。</p> <p>「加工米飯（肉又は魚、甲殻類、軟体動物その他の水棲動物の混入割合が 3 %以上（仕込み時）である密封包装したレトルト米飯、冷凍米飯等であって、2 ヶ月以上の保存に耐えられるもの）」</p> <p>◆②多収穫米の生産推進の●の文章は下記の通り修正。</p> <p>「新潟県等の関係機関と連携し、地域特性にあった品種、栽培方法を選定します。主食用米への異品種混入を防ぐため、多収性専用品種の生産ほ場の団地化を促進します。」</p>
22	p 35	<p>◆サブテーマ 2 : 消費者の期待に応える食と花の確立の 3 行目を下記の通り修正。</p> <p>「・・・品質の確保、や安定した生産量の確保、・・・」</p> <p>◆施策 4 : 品質の確保された農畜産物の生産の①安心・安全な農畜産物の生産の 1 つ目の●の 1 行目の文章を下記の通り修正。</p> <p>「消費者の安全・安心安心・安全ニーズの高まり・・・」</p>
23	p 40	<p>◆施策 9 : 国内の販路拡大・輸出の促進の①品目ごとの特性を踏まえた販売戦略の 1 つ目の●の文章を下記の通り修正。</p> <p>「大消費地でプロモーションを展開し、食と花の銘産品等の売り出しを進めます。」</p>

No	修正 ページ	修正内容
23	(つづき) p 40	◆①品目ごとの特性を踏まえた販売戦略の5つ目の●の下記の文章は、 ②農畜産物輸出の促進の1つ目の●に移動。 「米を輸出する促進体制を整備し、本市産米の輸出拡大を促進します。」
24	p 41	◆基本方針2：意欲ある担い手の確保・育成の6行目の文章を下記の通り修正。 「・・・多様な担い手を確保・育成し、 また 女性の活躍を促進することで持続可能な農業を目指します。」
25	p 42	◆施策10：新規就農者・農業生産法人等の確保・育成の②担い手に育つまでの支援体制の整備の1行目の文章を下記の通り修正。 「新たに農業経営を営もうとする新規就農者に向けて、 就農 相談から就農、 経営営農 定着まできめ細やかな支援を行います。」 ◆施策10の②の1つ目の●の文章を下記の通り修正。 「就農希望者に対して、農地については農業委員会による斡旋や農地中間管理機構による貸借を行い、技術・経営面については、普及指導センターや農業協同組合による 生産物販売指導、経営・技術指導など 重点的な指導を行うなど、地域の中心的な経営体へと育成し、将来的には認定 農家農業者 へと誘導していきます。」 ◆※20：農地中間管理機構の注釈の1つ目の◆の3行目の文章を下記の通り修正。 「・・・農地利用が全農地の8割（現状（平成22（2010）年）は5割）を占める・・・」
26	p 43	◆※21：農地利用集積円滑化事業の注釈の2つ目の◆の3行目の文章を下記の通り修正。 「・・・新潟市には6団体あります。 農地中間管理事業に係る業務を農地中間管理機構より受託します。 」 ◆施策11の③の1つ目の●の文章を下記の通り修正。 「加工食品供給、地場農畜産物販路拡大のための新たな事業展開 等 について、機械・施設整備等の支援を行います。」

No	修正 ページ	修正内容
26	(つづき) p 43	◆施策11の④の1つ目の●の文章を下記の通り修正。 「商工業者や女性グループなど多様な主体の参画による6次産業化の取組への支援を行います。」
27	p 44	◆施策12:農家の連携の強化の③農業水路等の維持に関する共同作業の促進の1つ目の●の「多面的機能支払交付金」に※をつけ、「多面的機能支払交付金」の注釈を追記。 ◆施策13:女性農業者への支援の①女性経営参画に向けた環境整備の推進の1つ目の●の文章を下記の通り修正。 「各種研修会や会合等の機会を設け、生産・経営に関する知識・技術の習得を支援するとともに、経営者としての意識の醸成を図ります。」
28	p 46	◆施策14:農地の保全・活用の②農地流動化の促進の●の文章を下記の通り修正。これに伴い、注釈の※23は削除。 「農地中間管理事業や農地利用集積円滑化事業 ※23 を活用して、認定農業者等への利用集積、連担したほ場としての面的な集積集約を推進します。」 ◆③農地の維持・活用の2つ目の文章を下記の通り修正。 「農地中間管理事業や農地利用集積円滑化事業を活用し、新たな担い手等へ円滑に引き継がれるよう努めます。」 ◆③農地の維持・活用の3つ目の文章を下記の通り修正。 「農業者をはじめとした地域住民による農地、農業生産基盤の維持・保全活動を支援します。」 ◆④耕作放棄地の解消の文章を下記の通り修正。 「担い手の確保や、農地の情報の提供、農業生産基盤の整備により耕作放棄地の解消を図ります。」 ◆施策15:優良農地の整備促進の3つ目の●の文章を下記の通り修正。 「砂丘畑の農業生産基盤の整備が遅れており、機械化への対応・労働生産性の向上を図るため、区画整理・農道整備を中心とした基盤整備を推進します。」

No	修正 ページ	修正内容
29	p 47	<p>◆サブテーマ2：農業水利施設の整備・保全管理の本文の文章を下記の通り修正。 「本市には、用排水路や揚排水機場などの農業水利施設が整備され、地域の農業を支えるとともに洪水被害からも地域を守ってきました。」</p> <p>◆施策16:施設老朽化に対する効率的な保全対策の①ストックマネジメントの推進の●の文章を下記の通り修正。 「・・・施設の長寿命化を図り、ターゲットとしての費用を削減する対策を実施します。」</p>
30	p 48	<p>◆※25:ストックマネジメントの2つ目の◆の4行目を以下のとおり修正。 「・・・②診断に基づいた対策方法（機能保全計画・施設長寿命化計画）を策定し、・・・」</p>
31	p 48	<p>◆基本方針4：魅力ある田園環境の創出の本文の4行目の文章を下記の通り修正。 「環境への負荷をできるだけ与えない営農を続けるとともに、農業の多面的機能のさらなる発揮によりできるだけ田園の魅力を高めるように配慮することで、・・・」</p>
32	p 52	<p>◆基本方針5：食と花の理解を深める農のある暮らしづくりの本文の1行目の文章を下記の通り修正。 「本市では、田園部と都市部が隣接するという地理的特性を活かした都市農業が展開されています。」</p>
33	p 56	<p>◆第5章農業構想における目標に関して下記の通り修正。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイトルを「目標」⇒「農業構想における目標」に修正 ・表頭を「数値」⇒「目標数値」に修正 ・基本方針2の新規就農者数の目標を「各年70人」に修正 ・基本方針4の内容を「多面的機能支払のの取り組み率」に修正 ・基本方針4の多面的機能支払の取り組み率の目標を「90%」⇒「95%」に修正 ・基本方針5の農業サポーター活動人数(延べ活動日数)の目標を「延6,000日」⇒「延6,500日」に修正

No	修正ページ	修正内容
33	(つづき) p 56	<p>◆表の欄外に下記の注釈を追記。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農産物の生産に関する指標については目標年における気象状況等が影響する場合があります。 ・認定農業者への農地集積率と新規就農者数については、「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」の見直しと合わせて精査します。
34	p 59	<p>◆図6.1-1の区ごとのかっこ書きの地域名（旧市町村名）は削除。</p> <p>◆中央区、東区、江南区の表示は、まとめずそれぞれの区の位置に表示。</p>
35	p 60、62 64、66、 68、70 共通	<p>◆各区のタイトルの区名の後ろのかっこ書きの地域名（旧市町村名）は削除。</p> <p>◆表頭を「統計データ」⇒「農家数・人口」に修正。</p> <p>◆下段の表タイトルを「経営耕地面積及び耕作放棄地」に修正。</p> <p>◆各区の特徴ある写真を貼付。</p>
36	p 60	<p>◆北区の表中の地域の特性と課題の3つ目の■の文章を下記の通り修正。</p> <p>「海拔0m以下の農地が存在し、集中豪雨時には湛水被害も発生しやすい条件にあります。また、砂丘畑の農業生産基盤の整備が遅れています。」</p> <p>◆添付図を右図のように修正。</p>
37	p 61	<p>◆③力強い農業生産基盤等の整備・保全の2つ目の■の文章を下記の通り修正。</p> <p>「砂丘畑については、総合的な農業生産基盤の整備を検討」</p>

No	修正 ページ	修正内容
38	p 64	<p>◆秋葉区の表中の地域の特性と課題の6つ目の■の文章を下記の通り修正。</p> <p>「小須戸には、昔の水陸交通の拠点の名残を今に伝える町屋造の家屋や雁木が、新津には、石油、鉄道の遺産が残されています。また、農村地域には里神楽・獅子踊りなどの伝統芸能が継承されてきました。</p> <p>◆添付図に右記の施設を追記。</p> 
39	p 65	<p>◆秋葉区の農業・農村の振興方策の①競争力のある食と花の確立の6つ目の■の文章を下記の通り修正。</p> <p>「新潟薬科大学と連携した作物の持つ機能性成分の研究並びに商品開発」</p> <p>◆②意欲ある多様な担い手の確保・育成の2つ目の■の「新潟バイオリサーチパーク構想」に※1を追記。併せて、新潟バイオリサーチパーク構想の解説を追記。</p>
40	p 66	<p>◆南区の地域の特性と課題の4つ目の■の文章を下記の通り修正。</p> <p>「西洋なし「ル レクチェ」発祥の地であり、本市における果樹生産の拠点地域となっておりで、なし、もも、ぶどうについては県内一の生産地であり、チューリップ切花も県内一の生産地となっています。」</p> <p>◆6つ目の■の文章を下記の通り修正。(最終版で修正予定)</p> <p>「市内でも最も養豚や酪農が盛んで、豚肉は「しろねポーク」としてブランド化もていまして取り組んでいます。」</p>
41	p 74	<p>◆図7.1-1の各主体の役割のイメージ図を変更。</p>